

大会長 ご挨拶

日本自律訓練学会第44回大会を、2021年10月8日（金）～同年10月10日（日）に、昨年度大会に引き続いてWeb形式で開催することになりました。大会本部は武庫川女子大学（兵庫県西宮市）に置く予定で準備を進めております。コロナ禍が続く中、学会や研修会もWeb形式を取り入れることが多くなってまいりました。

今年の大会テーマはこうした学術界の動きと世の中の現状に鑑み『With コロナ・Post コロナを見据えた自律訓練法の展開と可能性』としました。この2年間で私たちの生活の仕方も臨床や研究の在り方—自律訓練法も例外ではありませんが—もこのような現状に応じて大きく変わることが求められてきています。時間が過去から未来へ向けて流れていくことを考えますと、コロナ禍でのWeb学会となることは、自律訓練法の80余年にわたる先人の知恵を大切にしながらも、新しい実践と研究の在り方を工夫するよう私たちが問われているのではないかと考えられます。これを次なるステップの機会ととらえ、遠隔での自律訓練法指導や研究の可能性についても考えていくことができれば幸いです。

Web開催には物理的な場を共有できない難しさともどかしさはありますが、場所を問わずに参加いただけること、発表・報告が時間とともに流れ去らないといった利点があることを昨年度の学術大会から学ぶことができたために、Web開催の利点を最大限活かしたプログラムを計画しております。

どこからでも参加できるという利点を生かして、まとまった時間がとれずにこれまでご参加・ご発表の機会の少なかった例えば教育現場等で自律訓練法を活用されている先生方、一般企業等で働く人に指導されておられる先生方、医療現場等で指導しておられる先生方といったいわゆる実務者の方、そして自律訓練法に関心を持ち始めた学生の皆様や大学の授業の中で学生さんに指導しておられる先生方のご参加もお待ちしております。臨床実践だけでなく研究実践も含めた多様な「実践の知」を学び合い、この先の課題解決に自律訓練法がどのように貢献するのか発見出来るようにと念じております。当日は多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日本自律訓練学会 第44回大会

大会長：佐藤 安子（武庫川女子大学 文学部 心理・社会福祉学科）

参加者へのご案内

《学術大会参加申込み》

日本自律訓練学会第44回大会の参加申込を開始しました。参加は事前予約のみで、メ切は2021年9月26日（日）です。今年度もオンラインでの開催となりますが、昨年開催できなかった基礎講習会及びアドバンスト研修会も3日目におこないます。多くの方のご参加をお待ちしております。44回大会事前申し込みフォームからお申込みください。

事前登録メ切：2021年9月26日（日）

<https://www.jsoat.jp/44th/>



《学術大会 参加費》

学術大会 参加費 学術大会：2021年10月8日（金）・9日（土）

	事前登録のみ 9月26日（日）まで
日本自律訓練学会会員	7,000円
非会員	9,000円
大学院生 ¹⁾	3,000円
学部学生 ^{1),2)}	3,000円

1. 学部学生・大学院生は、申し込み時に学生証の画像をデータでお送り下さい。
2. 学部学生・大学院生は「社会人経験のない学部学生」に限ります。

《発表抄録集》

- ・発表抄録集は事前登録された皆様に事前にお届けいたします。
- ・発表抄録集の追加購入をご希望の方には、1部1,000円で販売しております。

《有資格者講習会》

- ・本年度の大会は、2021年10月9日（土）から10日（日）までオンラインで開催されます。相互研修会につきましては、大会の翌週末10月16日（土）11時から1時間行います。本年もオンラインでの開催です。

《基礎講習会，アドバンスト研修会》

- ・いずれも事前申し込みが必要です。
- ・オンラインの開催となります。

基礎講習会・アドバンスト研修会 参加費

	基礎講習会	アドバンスト研修会 ²⁾
日程	10月10日（日）	10月10日（日）
会員	10,000円	5,000円
有資格者 ¹⁾	5,000円	2,000円 ³⁾
非会員	15,000円	—

1. 日本自律訓練学会有資格者（自律訓練法認定士・認定医，自律訓練法専門指導士・専門指導医）の方が基礎講習会を受講される場合の受講料は5,000円となります。
2. アドバンスト研修会の受講は，基礎講習会修了者であることが条件となります。
3. 日本自律訓練学会有資格者（自律訓練法認定士・認定医，自律訓練法専門指導士・専門指導医）の方がアドバンスト研修会を受講される場合，日本自律訓練学会有資格者の会より参加費補助（3,000円）があります。有資格者の方の参加費は2,000円となります。

《参加申し込みの注意事項》

『参加事前登録フォーム』の『連絡先Eメールアドレス』で入力したメールアドレス宛てに『申し込み内容確認のメール』が送信されます，必ずご確認ください。ウェブサイト上での事前参加登録申し込みと参加料の入金確認をもって，参加事前登録完了といたします。

事前参加申込から1週間を目安（支払いの期限は9/27（月）まで）にお振込みいただくようご協力ください。

《情報交換会》

- ・10月9日18:00～19:00にオンラインで実施します。

※大会ご参加の皆様へ

大会参加の具体的方法は、後日個別にお知らせいたします。

日 程 表

	10月8日金	10月9日土	10月10日日
8:10	WEB	WEB	WEB
9:00		8:55~9:00 大会長挨拶	
10:00		9:00~10:30 学会認定ワークショップ 自律訓練研究に投稿する ためのはじめの一歩 「ライブ配信型」で実施 座長：田副 真美 講師：雨宮 伶	
11:00	シンポジスト：佐藤 安子 谷木 龍男 佐瀬 竜一 指定討論：和田 智仁 中塚 健太郎	10:40~12:10 シンポジウムⅠ Withコロナ・Postコロナを 見据えた新しい自律訓練法 の実践・研究法 「ライブ双方向型」で実施 座長：久保 千春	10:00~12:00 日本自律訓練学会主催 第16回 学会認定 アドバンスト研修会 「自律訓練法の指導や 研究に必要な最新の 医学的知識：脳機能と の関連を中心に」 講師：篠崎 貴弘
12:00			
13:00		12:20 ~13:00 評議会	9:30~17:30(途中昼休憩あり) 日本自律訓練学会主催 第30回 学会認定 自律訓練法基礎講習会 講師：杉江 征、笠井 仁、 江花 昭一、松野 俊夫、 富岡 光直、大平 泰子、 佐瀬 竜一、堀田 亮
14:00		13:15~14:15 総 会	
15:00		14:35~15:55 口頭発表Ⅰ 「ライブ配信型」で実施 座長：端詰 勝敬、大平 泰子	
16:00	15:10 ~ 17:10 各種委員会	16:10~17:50 シンポジウムⅡ 『練習者のためのAT指導上の 工夫～領域・対象・方法による違 いとそれを越えた共通点とは～』 「ライブ双方向型」で実施 座長：江花 昭一、坂入 洋右	
17:00	16:30~18:00 大会プレ企画 AT実践の入り口 「ライブ双方向型」で実施 ファシリテーター：佐藤 琢志 コメンテーター：細谷 紀江		シンポジスト：富岡 光直、藤原 忠雄、齊藤 政彦
18:00	話題提供者：渡邊 由香子 白山 智士 和田 拓真 田中 和枝	18:00~19:00 表彰式・遠隔情報交換会 (オンラインで実施)	
19:00	18:15 ~ 19:30 理事会		
19:30			

プログラム

1日目 10月8日(金)

15:10～17:10 (120分) **各種委員会**

16:30～18:00 (90分間) **大会プレ企画**

AT 実践の入り口 「ライブ双方向型」で実施

内容: 様々な領域の実践者が「AT 実践・研究を始めるにあたって関心を持ったこと」「自分の AT 実践の報告」などをファシリテーターのリードで話題提供・討論し、指定討論者のもとで AT の実践・研究をさらに進めるには何が必要か、を学び合い、初心者からベテランまでの大会参加者をエンカレッジする。

1 「自律訓練法の実践と今後の展開」

○渡邊 由香子
帝京大学

2 「AT を学んで良かったこと」

○白山 智士
群馬県東部児童相談所

3 「コロナ禍における AT 実践の役割と可能性」

○和田 拓真
出雲北陵中学・高等学校

4 「自律訓練法の招き入れ方とは」

○田中 和枝
四季メンタルクリニック

ファシリテーター: 佐藤 琢志 (大阪青山大学)

コメンテーター: 細谷 紀江 (学習院大学)

18:15～19:30 (75分) **理事会**

2日目 10月9日(土)

8:55～9:00 大会長挨拶

9:00～10:30 (90分間) 学会認定ワークショップ

座長：田副 真美（ルーテル学院大学）

自律訓練研究に投稿するためのはじめの一步 「ライブ配信型」で実施

内容：これから自律訓練法を用いて研究を行うための基礎的な研究デザインの知識やポイントについて自律訓練研究に投稿した実例も交えて解説する。

講師：雨宮 怜（筑波大学）

10:40～12:10 (90分間) シンポジウム I

座長：久保 千春（中村学園大学）

With コロナ・Post コロナを見据えた新しい自律訓練法の実践・研究法 「ライブ双方向型」で実施

企画趣旨：COVID-19の感染拡大とその長期化により、これまでのような対面でのATの臨床指導、教育はもとより、実験・調査の方法もコロナ禍に適応した方法をとらざるを得なくなった。しかしながら、これに伴い従前になかった新しいATの実践・研究の方法が模索・実施され、効果をあげていると考えられる。そしてその中にはコロナ禍が終わっても残っていくような方法もあるであろう。いわば次なるATのステップになるような新しいATの実践・研究法を紹介し合う。

内容：COVID-19の感染拡大下におけるATの実践と研究の工夫について実践と研究の経験者が話題提供し、シンポジスト同士での討議と指定討論を通して、with コロナ・post コロナ時代の新たなATの研究と臨床実践のための新たなアイデアを共有する。

S1-1 「コロナ禍におけるAT実践を取り巻く課題とそれへの対応」

○佐藤 安子

武庫川女子大学

S1-2 「ICTを活用したATの実践と研究—多機関共同実践・研究に向けて—」

○谷木 龍男

東海大学

S1-3 「オンライン指導を通して見えてきた可能性と課題」

○佐瀬 竜一

常葉大学

指定討論：和田 智仁（鹿屋体育大学）

中塚 健太郎（徳島大学）

12：20～13：00（40分間） **評議員会**

13：15～14：15（60分間） **総 会**

14：35～15：55 **口頭発表**

座長：端詰 勝敬（東邦大学）
大平 泰子（富山国際大学）

「ライブ配信型」で実施

1 「作業前の心身の自己調整法としての自律訓練法と軽運動の効果」

○山賀 祐汰、高橋 史穂、上迫 彬岳、夏見 謙人、吉武 誠司、坂入 洋右

筑波大学

2 「受動的注意と能動的注意の違いによる自律訓練法初回導入時の心理的効果の比較」

○酒井 佑、高林 克成、峰 勇仁、齋藤 琢矢、坂入 洋右

筑波大学

3 「自律訓練法が奏効した思春期の2症例」

○小山 明子・橋本 和明・端詰 勝敬

東邦大学

4 「オーダーメイド自律訓練法への挑戦～プロサッカー選手へのATと高度生殖医療のATの交差～」

○田中 久美子

HORAC グランフロント大阪クリニック

『練習者のための AT 指導上の工夫～領域・対象・方法による違いとそれを越えた共通点とは～』

「ライブ双方向型」で実施

企画趣旨：前回は、AT 学会としては初めてのオンライン実施であった。この大会ではオンライン AT 指導の成果が学術発表され、賞を取るなど新しい方法が成果をあげてきている。他方で離島に住む方々へのオンライン診療など、オンラインでの対人援助は社会の要請によって応用範囲が広がってきている。AT 指導も例外ではないことが前回の大会を契機に明らかにされたと考えられる。しかしながら、基本に立ち返ると、練習者がより AT を実践しやすいために、領域、目的、対象者の特性、実施方法などによって、指導者は異なる工夫をしていると考えられる。オンラインという方法はその一環といえよう。多様な軸で指導上の工夫の違いと、その違いを越えてなお、共通するものとは何か、を考えていきたい。

内容：練習者がより AT を実践しやすいための工夫とその成果についてシンポジストが話題提供し、多くの軸での対比を超えた共通点を検討する。

S2-1 「大学病院心療内科での自律訓練法指導の工夫 —患者が安心して取り組むために—」

○富岡 光直
九州大学

S2-2 「教育・スポーツ領域における AT 指導上の工夫と課題」

○藤原 忠雄
兵庫教育大学

S2-3 「産業領域における AT の活用と課題」

○斉藤 政彦
大同特殊鋼 星崎診療所

3日目 10月10日(日)

日本自律訓練学会主催 **第30回 学会認定 自律訓練法基礎講習会** (9:30～17:30 途中昼休憩あり)

内容: 自律訓練法の歴史, 倫理, 指導法等の解説と実習など

形式: Zoom を用いたオンライン講習会

講師: 杉江 征 (筑波大学)
笠井 仁 (静岡大学)
江花 昭一 (神奈川大学)
松野 俊夫 (日本大学)
富岡 光直 (九州大学)
大平 泰子 (富山国際大学)
佐瀬 竜一 (常葉大学)
堀田 亮 (岐阜大学)

日本自律訓練学会主催 **第16回 学会認定 アドバンスト研修会** (10:00～12:00)

「自律訓練法の指導や研究に必要な最新の医学的知識: 脳機能との関連を中心に」

内容: 自律訓練法の指導や研究に必要な医学的知識や脳機能に関する研究の紹介

形式: Zoom を用いたオンライン研修会

講師: 篠崎 貴弘 (日本大学)